

# 大阪市場における肉畜（和牛）の流通事情

## 1. 市立屠場から見た状況、最近10ヶ年の屠畜頭数

畜種 年次	牛	犢	馬	駒	羊	豚	計
昭和 21年	頭 11,47	106	1,052	—	26	94	12,753
22	13,42	102	1,027	—	3	2,403	16,963
23	8,330	26	365	—	3	4,160	12,884
24	15,22	123	286	—	—	14,59	30,226
25	27,67	411	468	—	20	17,20	45,783
26	21,65	367	522	—	5	15,47	38,027
27	20,30	373	626	—	1	33,61	54,914
28	22,61	758	1,174	50	1	33,90	58,946
29	24,41	1,743	1,478	382	5	29,64	57,860
30	33,54	11,05	867	53	4	37,05	82,581

(注) ① 大阪府下総屠殺頭数の牛34%、馬37%、豚76%と市立屠場で屠殺している。

② 昭和31年度は30年の約2割方増加している。

## 2. 市立屠場から見た最近における牛の性別屠殺頭数

(昭和31年4月—11月)

月別 性別	31年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
牝	793	852	936	1,152	1,231	995	1,022	1,088
去勢	815	809	1,012	1,043	1,378	1,139	1,070	914
牡	850	833	647	644	654	675	920	846
計	2,458	2,494	2,595	2,839	3,263	2,809	3,012	2,848

(注) 去勢牛が約1/3で然も牡が1/3を示し特異性をもつ。

主なる出荷県

1万頭以上 鹿児島、兵庫、愛媛、大阪の順

3,000頭以上 徳島、香川、山口、岡山、鳥取、島根、その他の順

品質は 兵庫、愛媛、香川、鹿児島よろしい

広島、鳥取、岡山ものは不良